



『ヘルスケア・レストラン』トークライブ 第12弾開催



病棟でどう提案する？ 多角的に「みる」 低栄養へのアプローチ

2023年

5月16日(火)
19:00~20:00

物価高の中で栄養補助食品が
思うように使えない……

どんな栄養管理を
すればいいの？

栄養管理で入院期間を
短縮させることは可能？

十分な喫食量が確保できず
栄養状態が心配……

参加費 **無料**

形式 オンライン (Zoom)

対象 **管理栄養士
栄養士**

定員 **1,000名** (先着順)

主催 **日本医療企画**

共催 **株式会社フードケア**

回答者

原 純也 氏

武蔵野赤十字病院
栄養課課長 /
日本栄養士会
常任理事

司会 **佐々木 修**

月刊
『ヘルスケア・レストラン』
編集長



『ヘルスケア・レストラン』トークライブは、司会を務めるヘルスケア・レストラン編集長の佐々木が毎回、栄養領域の最前線でされている専門職の方々をお招きし、視聴者の皆さまからチャットで質問をいただき、それに答える形で進行するオンラインのトークライブです。

5月16日(火)に開催する『ヘルスケア・レストラン』トークライブ第12弾では、原純也先生をお招きし、「低栄養へのアプローチ方法」についてさまざまな質問にお答えいただけます。高齢入院患者の多くは複数の疾患を併発しており、そのほとんどが低栄養状態にあります。そのため、免疫能が低下して感染症などのリスクが高い状態にあり、入院期間が長期化する傾向が見られます。十分な喫食量が見込めないことも多く、低栄養対策としてドリンクタイプの栄養補助商品を付加することがありますが、一度に飲み切ることが難しく、摂食嚥下障害への対応としてとろみ付けを行うも、その手間がスタッフの負担になることも多いのではないのでしょうか？ こうした問題にどう取り組んでいくべきか、原純也先生にお答えいただけます。

お問い合わせ

株式会社日本医療企画セミナー事務局 担当: 上田

TEL. **03-3553-2885**

お申し込み

右の二次元コードからお申し込みページへ！
本申し込み完了後、ご登録いただいたメールアドレスに
視聴用ID等をお送りいたします。

<https://peatix.com/event/3549346>

お申し込みは
こちら ▶



※ 講演タイトルなど変更の場合がございます。あらかじめご了承ください。また本申し込みによって取得した個人情報は、セミナー主催者のご案内等に限り利用させていただきます。